◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆ 平成25年度総会開催 ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

平成25年度総会は、6月1日、伊那市山寺の越後屋において開催されました。小坂会長は「母校の教育及び諸活動の支援を通じて会員同士の絆を深めていくことができれば」と一層の協力をお願いし、また南島校長先生は進学、就職状況やクラブ活動の状況等を紹介しながら「多くの備品を寄贈していただいた。同窓会の皆様の熱い思いが進学やクラブ活動での活躍に結実している」と感謝の言葉を述べられました。

総会では、集めた会費により母校の備品等を寄贈したことを踏まえ、今年度も同様に支援していくこと、また、同窓会の体制や活動の充実に向けた検討を行なっていくことも確認されました。

会場には北信越高校野球南信大会で初優勝した野球部の優勝旗も飾られ、高校24回生の奥原桂子さんのソプラノ独唱、32回生の小林祐子さんのピアノ伴奏、また器楽部による演奏に華を添えました。高校24.34回生が運営した懇親会も盛大に行われ、参加者は恩師を囲みながら和やかな雰囲気の中で旧交を温めました。

弥生ヶ丘の心「絆」

24回生　小林眞由美

平成25年度伊那弥生ヶ丘高校同窓会総会当番学年生代表の役を突然仰せつかり、短期間に企画・運営を成し遂げられましたのも、諸先輩、後輩、多くの同期生と先生、そして今回各クラスの代表となられた皆さまのお力のお蔭と心から感謝申し上げます。還暦とは思えない軽快なフットワークと豊かな感性を持った役員が一つになって楽しく語らいお仕事ができました。

同窓会総会では高校時代に気づかなかった「弥生ヶ丘」の歴史と伝統を感じ、ちょっと怖い存在と思っていた先輩の温かい心に包まれ、時を経て集まった多くの会員との楽しい会話では元気をいっぱいいただきました。

毎年開催される同窓会総会には多くの同窓会員に出席していただき「弥生ヶ丘」の心「絆」を感じ、感動・感激の時を過ごしてほしいと思います。

同窓会総会に参画して

34回生　唐澤和夫

この度、平成25年度同窓会総会を24回生の方々と共に企画・準備から、当日の開催まで参画させて頂きました。普段、仕事や家庭の事に忙殺され、高校時代の事や同窓会の事などを意識する事がありませんでしたが、久しぶりに各クラスの代表者と同窓会館に集い、準備を進めて来ました。その中で一番の課題と言えば、如何にして同窓生と連絡をとるかという事でした。

卒業以来の足取りがつかめず、同窓会総会を行うこと自体を伝える事ができなかった方が少なからずいた事は残念でした。

当日は、多くのご来賓・学校関係の方々に御列席頂き、また先生方・同窓生と懐かしく再会する事が出来ました。総会の議事を通じ、同窓会の意義や活動を改めて知る事となり、普段無関心であった事を反省する機会となりました。総会の後には、器楽クラブの皆さんの若さ溢れるマンドリン演奏、アトラクションとして24回生奥村様・32回生小林様によるソプラノ・ピアノ演奏があり、忘れかけていた文化的感動を味わう事が出来ました。

この総会を通じ、伊那弥生ヶ丘高校で学び卒業した事、そして同窓会員である事を改めて誇りに思った一日でした。

今後とも同窓会活動に微力ながら御協力させて頂きたいと存じます。

器楽部演奏

懇親会

平成26年度総会

来年度の総会は、平成26年6月14日（土）午前10時より、伊那市狐島のＪＡ上伊那本所にて開催予定です。多くの会員の皆様のご出席をお待ちしています。なお、当番幹事は高校25、35回生です。